

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		放課後等デイサービス くまむ		公表日		2025年3月3日		
		利用児童数		2025年2月28日		回収数 37人(100%)		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	35	5			●体を動かす、ワークブック、まったりなど活動に合わせたスペース(部屋)がある。 ●粗大遊具が豊富な部屋や雑草室など、多様な遊びが可能な空間がある。 ●大きな風船を室内でも飛ばしたり、各スペースごとにキャラクターごっこ遊び、集めて絵を描いたり、作った遊具を遊んでその時の気分を過ごさせています。	○部屋環境にのびのびと、子どもたちの活動スペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切だと思いますか。	34	3			●基本的に遠征の頻しお会いする機会がないが、いつも先生方が複数人いらっしやうである。 ●職員の人数がわからないのと、子供何人に対して1人の職員がつかのかわからないため、配置数が適切であるの判断ができていない。 ●複数の先生方に見ていただき、十分に目が届いていると感じています。 ●たくさん先生方といつも混雑して混雑した声や声も聞こえてきており、充分にいて下さっていると感じます。	○保護者の皆さんにオープンな場所として活動に来ていただけるような企画を考えています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	6			●視覚的に分かりやすく配置されていると認める。 ●事業所への外周設備が整備されている。 ●フラットな床で広く見渡せる空間です。	○外周設備を利用するにあたって、怪我をする心配がないよう職員間で声を掛け合って対応しています。 ○子どもたちにわかりやすく利用してもらえるような環境設定を心がけています。また、心算に応じて改善していくことに努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	36	1			●視覚的に分かりやすく配置されていると認める。 ●いつでも清潔で、広く各部屋にあり明るく、広さも広め、多様な用途でも広く広く利用でき、手洗いやトイレなど清潔な環境が整っている。	○現状維持だけでなく、必要に応じて環境を整え、清潔で、心地よく過ごせる環境を整えています。また、こども達の活動に合わせた空間となるよう努めていきます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	36	1			●いつも寄り添った支援をさせていただいている。 ●まさに十分理解して、「いいよ」と受けて下さり、気持ちよく受けて下さっている。	○専門性を維持できるように、研修を受けています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37				●既に公表済みの支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と一致している。	○支援プログラムに沿った支援が提供できるような努めます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され、放課後等デイサービス支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	36	1				○ご家庭や関係機関と連携しながら個別支援計画を作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスがメインの「放課後等デイサービス支援計画」を主とし、「家庭支援」、「移行支援」を示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	37					○大きな目標だけでなく、達成できる目標をステップアップで積み上げていくような支援計画を作成しています。目標を達成するために必要な見通しや目標の土台からの育成に努めます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35	2				○支援計画を職員間で共有しながら目標に沿った支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	36	1			●室内遊び(体を動かす、まったりする、工芸など)や季節行事(お正月、お盆、お祭り)など、外出(公園など)、プールなど季節にあった遊びを取り入れていると認める。 ●専門性の高い先生方が指導を決定して下さり、本人が好きな事や夢を夢を、クリアできる工夫を工夫して下さっている。	○子どもたちが興味をもてる教材教具等を追加しています。
保護者 への 説明 等	11	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	1	2		●分かりやすく説明していただきました。	○契約時にお話をさせていただきますが、都合、支障に絡めて説明しているようにしていきます。
	12	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	2	1			○保護者とお会いする際には、心がけて話ができるようにしていきます。
	13	事業所では、家庭に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族も参加できる研修会や保護者同士の集まりが実施されていますか。	26	9	2		●面接、家庭訪問などがあるが、研修会などはまだ実施できていない。	○次年度より研修会などを企画していくようにします。
	14	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	37				●連絡の頻りやHUGで必ず情報共有もしている。 ●連絡簿(システム)で詳細を伝え合っている。 ●連絡簿(システム)で詳細を伝え合っている。 ●連絡簿(システム)で詳細を伝え合っている。 ●連絡簿(システム)で詳細を伝え合っている。	○連絡簿で共有するHUGを利用したり、遠征時に話をしたりするなど、継続して情報共有に努めます。また、何かあれば気軽に電話があったらいいような関係づくりをしていきます。
	15	定期的に、面接や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36	1			●気づいたことは即座で連絡したいと思っています。 ●いつも相談でき、毎回助言頂いておりとても満足です。	○接する機会を確保に、また、相談会・相談会・家庭訪問などを企画していきます。
	16	事業所の職員から直接的な支援をされていると思いますか。	37				●子供の事をとても理解して下さっているのと、本人の気持ちに寄り添って声かけして下さった。見守りも頂いたりして下さる事に感謝しています。	○子どもたちの読み取りを丁寧なことで特徴付けて、その時の様子などから、まずは共感することから始めていくことを忘れず実践していきます。
	17	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをスムーズに受け付けて対応されていると思いますか。	36	1			●とても安心できます。 ●すぐに時間を割いて頂き、対応して下さいます。色々な相談方法がある事、時間等も柔軟に対応して下さる事にとても感謝して頂いているので安心です。	○さらに気軽に相談できるような事業所であることを伝えていきます。
	18	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37				●連絡帳や電話、面接、相談、あらゆる手段を使い(保護者)との連携はとても良好です。	○それぞれの子どもの特徴を踏まえて、どううまく伝えるかを考えながら情報伝達の方法を考えていきます。
	19	定期的に連絡やホームページ、SNS等で、活動概要や事業予定、連絡体制等の情報や課題に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	36		1		●毎朝職員や保護者に対してご報告頂いています。行事予定の詳細案内も事前に頂いています。	○HUGに掲載されているシステムをさらに使いこなすことができよう努めていきます。
	20	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	3			●HUGで届ける写真もダウンロードできると認めています。	○HUGの運営会社に写真のダウンロードや個人情報に気をつけていくようにリクエストしています。
非常 時 等 の 対応	21	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生想定した訓練が実施されていますか。	27	9	1			○HUGを通してお伝えしていきます。
	22	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	11			●レスキューのプログラムの先もおこなっている訓練をしていただき、消防署からも出向いて貰っての訓練も実施してもらっており、その内容もご報告や詳細も頂いております。	○訓練などは、参加できない子どもも出向いて貰って訓練も実施してもらっており、その内容もご報告や詳細も頂いております。
	23	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	34	3				○HUGを通してお伝えしていきます。
	24	虐待等(児童を虐待)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の対応等について説明がなされていると思いますか。	32	5			●遠征中の体調不良(嘔吐)については、電話連絡と処理をさせていただきありがとうございました。 ●子どもが転倒して頭を打ったことがある。その場ですぐに職員が身体の状態を確認し、事後的に報告したため、保護者は受けず、子どもから連絡(たんこ)の状況と連絡を伝えられたことがある。 ●普段は、子どもの体調などを伝えておく、帰りに通所中の体調に関する様子などを報告していただいている。 ●また、様子がいまいち悪いと職員が感じた際には、体温計を測るなどの対応をして、すぐに家まで連れて帰らせている。 ●事故はありますが、おこなっているケアなども十分に気づいて下さり、対応した方法なども丁寧に報告して頂いています。	○訓練などは、参加できない子どもも出向いて貰って訓練も実施してもらっており、その内容もご報告や詳細も頂いております。
満足 度	25	こどもは安心をもって通所していますか。	37				●大きな場所でも保護も安心しているのと、たくさん遊んで下さり、母から感謝もたくさん頂いています。	○引き続き、ご家庭や子どもたちと信頼関係を築き、安心して通所場所になるよう努めます。
	26	こどもは通所を楽しんでいますか。	34	3			●家で過ごすことが一番好きなので、通所も楽しんでいます。通所後にはニコニコして印象的なことがあれば嬉しそうに話してくれ、職員の話からも楽しそうに話してくれ、学校や塾で嫌いな時も「行くマラ」と言い、本人と保護者の良い場所に行きたいと、子どもも楽しみにしています。土曜日をいつも楽しみにしています。	○引き続き、子どもたちが楽しく通所できるような場所になるように、職員一人一人と取り組んでいます。
	27	事業所の支援に満足していますか。	37				●いつも相談に乗って下さり助かっています。 ●いつも楽しく通所して下さっています。ありがとうございます。 ●これ以上ないと思うほどの支援を日々頂いて、大満足です。	○引き続き、ご満足いただけるような支援ができるように職員の間を積み重ねていきます。